



2024春闘要求満額回答を獲得しよう!



JR労働者の声が「648声」寄せられる!!

中央本部は3月15日「2024賃金改定に関する申し入れ」の会社回答に対し、経営側に妥結する回答をしました。

要求提出から賃上げを期待するJR労働者の声が東日本ユニオンに連日寄せられ、会社回答日までで新潟地本に寄せられた声は「**648声**」に上り、この一つひとつの声が過去最高のベースアップを実現させた原動力となりました。職場において東日本ユニオンの要求を広めて頂いた組合員に心から感謝申し上げます。

一律のベア実施と第二基本給廃止を実現させよう!

一方で社員一律のベースアップ実施と第二基本給廃止については実現させることができませんでした。これまでも会社は格差ベアを実施してきました。東日本ユニオンは職責の重さは職制に応じて「昇格」「昇給」で保証されており、職制に関係なく社員は等しく職責の重さを背負い努力していることから、ベースアップの一律支給を求める根拠として取り組んできました。

また第二基本給について会社は妥当であるとの考えを示しましたが、JR採用の社員だけとなった今、本当に国鉄改革を経て作られた第二基本給は妥当と言えるのでしょうか?

労働に見合う成果配分を夏期手当で勝ち取ろう!

社員の将来設計が立てやすいことを理由に、今回夏期手当についても支給月数を示してきました。東日本ユニオンは「必要な時期に必要な額を要求していく」姿勢を貫いています。私たちが求めているのは将来設計を立てるための早めの提示ではなく、将来設計を立てられる支給額です。2023年度決算と私たちがこれまで会社に提供した労働の対価を成果配分として求めていきます。